

多世代で進める これからの

#ESDfor2030

Education for **SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

「ESD for 2030」がユネスコで決定された事を受けて、政府は令和 3 年 5 月に第 2 期 ESD 国内実施計画を策定しました。SDGs の目標達成のための人材育成 = ESD という事が明確に示され、ESD の役割もさらに重要視されるようになってきました。そこで今回は ESD の要素として重要な一つである、「多世代交流による学び」に関する取り組みを紹介し、関東を中心とした ESD に関わる方が集い、学び合う場を設けることとしました。皆様のご参加をお待ちしています。

令和 4 年 1 月 30 日(日)

13:30~16:30+交流会 16:40~17:20

@オンライン (zoom)

【事例報告・分科会 話題提供者】(敬称略)

●食品ロス・生ゴミ削減

筑波大学附属坂戸高校 2 年生チーム (ESD2030 学び合いプロジェクト参加メンバー)
筑波大学附属坂戸高校 農業科教諭 建元 喜寿

●外国人労働者と共生するこれからの社会を考える

渡邊 七虹 (SDGs 文化祭参加者・高校 2 年生)
(株)アウトソーシング 製造・サービス統括本部 事業企画室 室長 吉留 憲治

●世代を超えた地域での環境保全の環づくり

下山友理香、手島彩華、深代由利沙、村松宏美 (高崎商科大学 萩原ゼミ)
(第 4 回上州ぐんま市民環境保全活動発表会 運営メンバー)
上州ぐんま ESD 実践研究会 代表世話人 萩原 豪 (高崎商科大学商学部准教授)

・対象 : SDGs、ESD にご関心のある企業、NPO、教員、学生 (小~大)、行政の方など

・定員 : 100 名 (無料・要申込)

・主催 : 関東地方 ESD 活動支援センター、環境省関東地方環境事務所

■プログラム

13:30	御挨拶（関東地方環境事務所 環境対策課）		
13:33	関東 ESD センター事業の紹介・ESD/SDGs の最新動向（関東地方 ESD 活動支援センター）		
14:00	ESD 実践事例報告：多世代で進める「ESD for 2030」 （報告者敬称略） <ul style="list-style-type: none"> ■分科会テーマ1：食品ロス・生ゴミ削減の ESD プログラム開発 <ul style="list-style-type: none"> ・筑波大学附属坂戸高校 2 年生チーム（ESD2030 学び合いプロジェクト 参加メンバー） ・筑波大学附属坂戸高校 農業科教諭：建元喜寿 ■分科会テーマ2：外国人労働者と共生するこれからの社会を考える <ul style="list-style-type: none"> ・渡邊七虹（SDGs 文化祭参加者・高校 2 年生） ・(株)アウトソーシング 製造・サービス統括本部 事業企画室 室長 吉留憲治 ■分科会テーマ3：世代を超えた地域での環境保全の環づくり <ul style="list-style-type: none"> ・下山友理香、手島彩華、深代由利沙、村松宏美（高崎商科大学 萩原ゼミ） （第 4 回上州ぐんま市民環境保全活動発表会 運営メンバー） ・上州ぐんま ESD 実践研究会 代表世話人 萩原 豪（高崎商科大学 商学部経営学科 准教授） 		
15:00	休憩		
15:10	分科会（共通テーマ：多世代で進める、これからの「ESD for 2030」）		
	食品ロス・生ゴミ削減	外国人労働者と共生する これからの社会	世代を超えた地域での 環境保全の環づくり
16:00	全体会・パネルトーク：多世代で進める「ESD for 2030」 <ul style="list-style-type: none"> ・分科会報告（各分科会ファシリテーター） 全体会ファシリテーター：都留文科大学 地域社会学科 高田研特任教授 		
16:30	終了		

※16:40～17:20 交流会（参加自由：フリー・ディスカッション）を開催します。



「ESD for 2030」は、SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の成功への鍵として、ESD（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）は不可欠な実施手段であるとして、国連で採択された決議です。国連加盟国政府及び他のステークホルダーが、「ESD for 2030」の実施を通じて、ESD の行動を拡大することが奨励されています。



関東ブロック（1 都 9 県：茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・静岡）における ESD 活動・実践者を支援し、地域 ESD 活動推進拠点（地域 ESD 拠点）と協働・連携した活動、さらに全国センターと協働・連携して地域と全国や海外との協働・連携を支援しています。

ご参加方法

本行事は、完全オンラインで開催しますので、ご参加にあたっては、パソコン、スマートフォンなどの通信環境が必要となります。

下記のホームページの「お申込みフォーム」よりお申込みください。後日、ご参加のための URL をお送りします。

【ご参考】オンラインのミーティングには、1 GB/1 時間程度の通信量が発生します。

https://kanto.esdcenter.jp/kanto-esd_rf2021/

■お申込・お問合せ先

関東地方 ESD 活動支援センター 担当：伊藤、新木、島田
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B 1 F
TEL：03-6427-7975 FAX：03-6427-7976
kanto@kanto-esdcenter.jp <https://kanto.esdcenter.jp>

